

## 「あきらめずに最後まで作ろう」 前林小学校創作クラブ

# 市民の ひろば



糸の通し方はこれでいい？



ミシンの扱いもお手のもの

わたしたち前林小学校創作クラブは6年生4人、5年生4人、4年生4人の計12人で、毎月第2火曜日に、学校の家庭科室で活動しています。

クラブ活動の中で、何をどのように作るかは、友達同士で話し合って決めています。現在取り組んでいるのは、エコバッグの作成。「クラブ活動で使う道具を入れるものがあつたら便利じゃないか」という意見にみんなが賛成し、思い思いのサ

3  
March



齋藤 望 さん(6年生)  
作品の完成イメージを、友達同士で話し合いながら作っていくのがとても楽しいです

イズ・デザインのバッグ作りを楽しんでいます。

バッグを作っていく工程の中で特に気を使ったのは、取っ手を付ける作業でした。手に提げたとき、二カ所ある取っ手の付け根が均等にバッグの重さを支えられるよう、試行錯誤を繰り返しながら取り付けました。

作業が行き詰ったときは、先生方が手助けしてくださいますが、困っている友達がいたらみんなアドバイスしてあげることが多く、互いに教え合いながら作品の完成を目指しています。

エコバッグが完成したら、次はクレイプ作りを予定しています。今はトッピングの種類などについてみんなで話し合っていて、自作のクレイプを食べられるのを楽しみにしています。



NRTてんてん♪倶楽部

三線に興味があつたら  
「めんそーれー」

中央公民館で、沖縄を代表する楽器・三線さんしんを学んでいる「NRTてんてん♪倶楽部」です。講師は山内昌也さん。先生は、沖縄在住の琉球古典音楽を専門とする三線奏者で、月1回、わざわざ成田へ来てくださっています。専門家からレッスンを受けられるというのは貴重なことです。幸せに感じていきます。現在の会員数は、男性12人、女性19人の合計31人。仲間の中から、将来コンクールへの出場者や演奏家が出るようになったらうれしいですね。



歌いながらの演奏はなかなか大変

でも沖縄の歌には味わい深い歌詞が多いので、楽しみながら練習に取り組んでいます。上達のコツは、やはり演奏している自



めんそーれー

分にはまることでしよう。

三線は、琉球文化に欠かすことのできない楽器の一つです。その温かでゆったりとした音色は、沖縄の温暖でどかな気候や文化を思わせる。そんなところに、単なる楽器演奏にとどまらない三線の魅力があるのかもしれない。

三線に興味のある方はぜひ、「めんそーれー」(沖縄の方言で「いらっしやい」)。



スクスクのびのび 353

ゆりん  
波木 由凜ちゃん(1歳)本城

4歳のお兄ちゃんがとてもかわいがってくれて、毎日楽しく遊んでいます



そら  
小瀬澤 蒼空ちゃん(8カ月)郷部

だっこがとても大好きです。元気でやさしい子に育ってね。



りり  
櫻井 梨里ちゃん(2歳)名古屋  
ののほ  
希羽ちゃん(6カ月)

いつも2人一緒。仲良く、ニコニコ、スクスク大きくなってね

このコーナーには満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法

お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ

○応募先

〒286-8585 花崎町760  
成田市役所広報課

○問い合わせ

広報課 ☎20-1503